

活動報告レポート

環境アドバイザー

氏名 吉田 俊彦

1 概要

実施日、時間	令和8年9月19日（土） 10:00～12:00
実施団体	NPO法人 バーブレスフック普及協会
対象者（人数）	6組（子供 11人、保護者 9人）
実施場所	入間市 宮寺 北中野地区 不老川 大橋上流
講座等の名称	美味しく食べて環境保全「不老川のザリガニ食べてみる？」
講座等の分野	②生態系・生物多様性

2 活動内容

入間市のNPO法人 AIKURU と NPO 法人バーブレスフック普及協会が共催。入間漁業協同組合が開催協力した。ガサガサと釣りによって捕獲した生き物を観察し、ザリガニは参加者協力のもと調理し試食した。アメリカザリガニをこれ以上生息域を広げないルール(外来生物法による条件付き特定外来生物)であることを解説した。

また昭和58年から3年連続で日本一汚い河川となった不老川の歴史を紹介。その原因が主に家庭排水による富栄養化(BOD数値の悪化)であったことを説明。幸い化学物質による汚染はなかったため下水道や浄化槽が普及した現在は東京湾からアユが遡る清流になった。そこで清流に棲むアメリカザリガニが大変美味しい食材であることを広め、駆除した命を無駄にしないよう啓蒙した。

<参加者からの感想>

- ・ザリガニのバターソテーは最高です。
- ・親子で一緒に釣りを通じて笑いあったり触れ合ったりすることが幸せでした。不老川の水がこんな清流になっているとは思いませんでした。
- ・人間の持ち込んでしまった外来生物を人の責任として命を無駄にしないことも大切だと思いました。食べることから命の大切さが学びました。

3 活動写真

